

東京都立八王子桑志高等学校 令和6年度 年間指導計画（シラバス）

| | | | | | | | |
|--------|-----------|-----|------|------|---|-------|-----|
| 教科・分野： | 商業・ビジネス情報 | 科目： | 課題研究 | 単位数： | 3 | 指導学年： | 3学年 |
| 使用教科書 | なし | 副教材 | なし | | | | |

年間指導目標：

- ・3年間の集大成として、今まで学んだ知識や技術を活かし、ビジネスプランを考察する。
- ・マーケティングの知識を活かし、校内での不満などを集約し改善策を考案する。
- ・完成したプランを実現できるかどうかを検証し、1月に行う課題研究発表会でプレゼンテーションを行う。

| 評価規準 | 知識・技能（知） | 思考力・判断力・表現力（思） | 主体的に学習に取り組む態度・学びに向かう力（態） |
|------|--|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・1年次から学んだ知識・技術（会計・マーケティング・情報処理）を活かし、学校生活での不満や不便さをリサーチし集約することができる ・リサーチした結果を検証し、改善策を考案し実行できるかどうかを試す。 ・課題研究発表会に向けてのプレゼンテーションの準備とデータをまとめる | <ul style="list-style-type: none"> ・市場調査（マーケットリサーチ）の結果を集計・集約し、その結果を踏まえて改善プランを考え、提案できる。 ・改善プランを実際に行えるかどうかを検証し、実現できるプランを考える ・プレゼンテーションにおいて、わかりやすく、伝わりやすいものを考える | <ul style="list-style-type: none"> ・自身で課題を見つけ研究し提案していく力を身につける ・チーム内でのコミュニケーションを取り、役割分担をしっかりと決めることができる ・自身の役割については、リーダーシップを発揮し、研究・考案したものを提案することができる |

| 評価方法 | | | | |
|--------|-------------------------|---------|--------|--------|
| a:定期考査 | b:パフォーマンス (実技・実習・課題) | c:小テスト等 | d:自己評価 | e:授業態度 |

| 学期 | 考査 | 単元及び指導内容 | 観点 | 評価規準 | 評価方法 | | | | | 配当 時数 |
|---------|----|--|-----|--|------|---|---|---|---|----------|
| | | | | | a | b | c | d | e | |
| 1 学期 | | <ul style="list-style-type: none"> ・同じ研究内容の生徒同士でチームを組んで取組内容（研究テーマ）について、決定する ・1年間の取組のスケジュールを組む ・市場調査（マーケット・リサーチ）を行い、各チームのテーマについて考察する | (知) | ・1年次から学んだ知識・技術（会計・マーケティング・情報処理）を活かし、学校生活での不満や不便さをリサーチし集約することができる | | ○ | | | | 15 |
| | | | (思) | ・市場調査（マーケットリサーチ）の結果を集計・集約し、その結果を踏まえて改善プランを考え、提案できる | | ○ | | ○ | | |
| | | | (態) | <ul style="list-style-type: none"> ・自身で課題を見つけ研究し提案していく力を身に付ける。 ・チーム内でのコミュニケーションを取り、役割分担などがしっかりできる | | ○ | | ○ | ○ | |
| 1 学期 | | <ul style="list-style-type: none"> ・市場調査の結果を踏まえて、各チームで決定したテーマについてもう一度振り返り、変更点や改善点を考察する。 ・考案したテーマについて、研究を行い実行する。 | (知) | ・リサーチした結果を検証し、改善策を考案しする | | ○ | | | | 27 |
| | | | (思) | ・改善プランを実際に行えるかどうかを検証し、実現できるプランを考える。 | | ○ | | ○ | | |
| | | | (態) | <ul style="list-style-type: none"> ・自身で課題を見つけ研究し提案していく力を身につける。 ・チーム内でのコミュニケーションが取り、役割分担などがしっかりできる。 | | ○ | | ○ | ○ | |

| | | | | | | | | | | |
|-------------|--|--|-----|--|--|---|--|---|---|-----|
| 2 学 期 | | <ul style="list-style-type: none"> ・実行した結果を踏まえて、うまくいった点・改善しなければならない点を考察する。 ・改善点について、研究し実行する。 | (知) | ・リサーチした結果を検証し、改善策を考案する | | ○ | | | | 30 |
| | | | (思) | ・改善プランを実際に行えるかどうかを検証し、実現できるプランを考える | | ○ | | ○ | | |
| | | | (態) | <ul style="list-style-type: none"> ・自身で課題を見つけ研究し提案していく力を身に付ける ・チーム内でのコミュニケーションが取り、役割分担などがしっかりできる | | ○ | | ○ | ○ | |
| 2 学 期 | | <ul style="list-style-type: none"> ・これまで、研究したテーマについて、まとめ報告書を作成する。 ・授業内でそれぞれのチームの報告会を行い、他のチームの意見を聞いて改善点を考察する。 ・課題研究発表会に向けて、発表する内容やプレゼンテーションの準備を行う。 | (知) | ・課題研究発表会に向けてのプレゼンテーションの準備とデータをまとめる | | ○ | | | | 30 |
| | | | (思) | ・プレゼンテーションにおいて、わかりやすく、伝えやすいものを考える | | ○ | | ○ | | |
| | | | (態) | ・自身の役割については、リーダーシップを発揮し、研究・考案したものを提案することができる | | ○ | | ○ | ○ | |
| 3 学 期 | | <ul style="list-style-type: none"> ・課題研究発表会のデモンストレーションを行い、問題点・改善点を見つけ、修正を行う。 ・学習成果発表会で発表を行う。 | (知) | ・課題研究発表会に向けてのプレゼンテーションの準備とデータをまとめる。また、実際のデータを取り入れて、聞き手が見やすくわかりやすいものをつくる | | ○ | | | | 15 |
| | | | (思) | ・プレゼンテーションにおいて、わかりやすく、伝えやすいものを考える。また、どのような言葉で話をすれば理解度が上がるかを考えることができる | | ○ | | ○ | | |
| | | | (態) | ・自身の役割については、リーダーシップを発揮し、研究・考案したものを提案することができる | | ○ | | ○ | ○ | |
| 合計 | | | | | | | | | | 117 |